

令和5年度
白山市立松任小学校

学校だより

学校教育目標

すすんで学び、心豊かで、

たくましい児童の育成

～みんな元気な学校～

2023年11月24日 NO.9



急激な気温の低下に、冬がすぐそこまで近づいていることを感じます。

さて、一昨日は松任小学校150周年記念式典が盛大かつ厳かに行われました。保護者の皆様にも多数ご来場いただきありがとうございます。また、150周年の企画・運営に関わられた皆様には改めて感謝を申し上げます。

早いもので2学期もあとひと月を残すのみとなりました。学校では、学習のまとめの時期に入ります。引き続きご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

学習のまとめに向けて

松任小学校ではどの学級でも落ち着いて授業に取り組み、力を付けています。また、授業で発揮できたよさや頑張りを互いに認め合うことにも積極的に取り組んでいます。

「確かな学力の育成」のために、また、「すすんで学ぶ」を目指して、改めて学習の充実を図りたいと考えています。ぜひ、お子様と授業の様子を話題にしてみてください。

【ポイント】

- ・1時間のねらいを達成するために終末の適用問題や振り返りの活動を充実させます。
- ・どのように学習を進めるかを子どもたちが自ら選ぶなど「児童主体」を目指します。
- ・問題の解決のために、話し合ったり協力し合ったりする「協働」を進めます。
- ・学校や学年の課題を分析し、それを克服する取組や補充学習を計画的に進めます。

感性を豊かにする取り組み

10月末から11月は感性を豊かにすることを目的にした行事や取組をたくさん行いました。

「感性のびのび俳句大会、人形劇」「校外学習、ジオ学習」「秋の実り集会」など内容も様々です。HPでも紹介しています。ぜひご覧ください。



秋の実り集会



ジオ学習（七ヶ用水）

子育てのお話 ～タウンミーティングに参加して～

先日、金沢教育事務所のタウンミーティングに参加し、子育てのお話を聞きました。講師は美川の「多賀クリニック」の院長、多賀千之先生です。メモ程度ですが内容をご紹介します。講演のタイトルは「子ども達のやる気スイッチを入れる」です。

成長に必要なものを「土」「水」「肥料」「太陽」に例えられお話が進みました。

- ①「土」となるものは「甘える」、「甘えさせてあげる」ことです。「甘えさせてあげる」は、その子のために自分の時間を使うことです。
- ②「水」となるものは「話を聞く」ことです。「分かってほしい」として一生懸命聞いているということを、話し手が感じる聞き方」のことを傾聴と言います。
- ③「肥料」となるものは「ありがとう」です。「ありがとう」と言われると「自己肯定感」を体感できます。「ほめる」の最も簡単な形が「ありがとう」です。
- ④「太陽」となるものは「夢を語る」ことです。夢はワクワクするものです。子どもに夢を尋ねる前に、大人の自分がどんな夢を持ち、どんな風になりたいかを語ってみましょう。

2月の授業参観のお知らせ

未定となっております2月の授業参観・懇談会が2月7日（水）の午後に決定しました。5限に授業参観、その後、学級（学年）懇談会を行います。詳細は別途ご連絡いたします。